

平成26年  
12月14日

# 衆議院小選挙区選出議員選挙

兵庫県第六区

発行者

兵庫県選挙管理委員会



民主党公認  
**つじ 泰弘**  
やすひろ

光の当たらない人々に寄り添って  
～難病対策に取り組む～

難病とは、発病の原因が明らかでなく、治療方法が確立していない希少な病気のことです。  
私、つじ泰弘は厚生労働副大臣在任時に、長らく後回しにされ、光の届かなかった難病対策に全力で取り組みました。具体的には、ほとんど開催されていなかった難病対策委員会を一年間でそれまでの10年分を開くペースで開催し、改革案をまとめ、それが今年5月に成立した難病対策法として結実しました。  
私、つじ泰弘は、30代で政治家を志して以来「政治とは人間の幸せの追求である」という信念の下、光の届きにくい人々に寄り添った政治活動を行ってきました。

つじ泰弘のプロフィール  
●1955年12月27日 神戸市生まれ  
●岩園小学校、灘中学校、灘高校を経て、東京大学教養学部卒  
●2001年参議院議員選挙 初当選(当選2回)  
●厚生労働副大臣  
●参議院厚生労働委員会委員長  
●民主党兵庫県代表などを歴任

## 安心こそが経済再生の原点です。 福祉社会へ まっすぐ!!

兵庫県第6区(伊丹市・宝塚市・川西市)  
今回の選挙の争点は「消費税は社会保障の充実に使う」という約束が守られていない現状を正すことです。私、つじ泰弘は、厚生労働副大臣や参議院議員として、医療・年金・介護・障がい者福祉・雇用・労働・子育て支援など、社会保障政策一筋に取り組んできました。日本の経済を再生するためには、老後、雇用、子育ての不安を解消し、「分厚い中間層」を創ることが必要です。「大切な税金は福祉の充実に使ってほしい」という皆さんの声を形にするために、全力で取り組むことをお約束します。

以下の政策に取り組むことをお約束します。

- ① **医療の安心を守ります!!**  
医療は人間の安心を支える根本です。所得にかかわらず、必要な医療を公平に受けられる皆保険制度を堅持し、地域医療の充実・救急医療体制の整備をはかり、国民のための医療を守ります。
- ② **老後の生活不安を解消します!!**  
来年4月から25年以上にわたって年金額が毎年切り下げられます。基礎年金の最低保障機能が損なわれてしまう事態を防ぐため、基礎年金にはマクロ経済スライド(政策的な引き下げ)を適用せず、老後における生活不安を解消します。
- ③ **介護の充実をはかります!!**  
私が厚生労働副大臣時代に制度化した24時間365日の定期巡回・随時対応型看護介護サービスは、自民党政権の下では十分に普及しておらず、体制強化が必要です。介護職員に対する処遇改善をはかり、介護体制を拡充します。
- ④ **少子化対策に全力で取り組みます!!**  
「安心の子育て」と「仕事と家庭の両立」を目指し、認定こども園、保育所、放課後児童クラブの増設など、少子化対策・子育て支援に全力を尽くします。
- ⑤ **雇用の安定確保で生活・暮らしを守ります!!**  
将来に明るい展望が持たない非正規雇用の拡大を防ぎ、正規雇用の増大に努めます。また、同一価値労働・同一賃金の法制化で、雇用の安定に努めます。
- ⑥ **「未来への投資」として教育環境を整えます!!**  
自民党政権が後退させようとしている少人数学級を推進します。また、高校授業料の無償化を復活させ、日本の未来を担う若者の育成に努めます。
- ⑦ **批判だけではない! 新たな経済政策を!!**  
研究開発投資減税を拡充し、「新たな物づくり産業」を育成し、アベノミクスに代わる地に足がついた経済政策を実施します。困窮する地域経済の活性化のため、権限と財源を移譲し、地域の主体的な産業政策を支援します。

推薦人より応援の言葉 **社会保障政策のプロであるつじ泰弘候補は、今の政治の流れを変えることができる唯一の候補者です。**  
推薦人 民主党代表 海江田万里 連合兵庫会長 辻芳治 兵庫県医師連盟委員長 川島龍一 部落解放同盟兵庫連合会委員長 坂本三郎

## 消費税10%はキッパリ中止を 国民の聲が生きる政治を

川村 千住 松岡 龍野 杉島 茅野  
雅之 実 正章 文男 幸生 涼一  
(参議院議員) (参議院議員) (参議院議員) (参議院議員) (参議院議員)  
プロフィール  
1969年生まれ大阪府港区出身、川西市在住。大阪工業大学II部卒、電子機器エンジニアとして27年勤務。妻と娘3人の5人家族。大阪地域労組役員、日本共産党大阪城北地区準地区委員長など歴任。

みなさん、今回の総選挙は安倍政権が推し進める暴走政治「消費税の増税」「戦争する国づくり」「社会保障の切り捨て」「派遣法改悪」にみられる雇用破壊など、どれも大多数の国民の願いに逆行し、行き詰ったなかで行われる選挙です。安倍政権と正面から対決し、これらの問題に對案を示せるのは日本共産党だけです。平和とくらしを守り、国民の聲、願いが国政に届く政治を私と一緒に行いましょう。

**安倍政権の暴走STOP!**  
消費税に頼らない別の道を  
消費増税は国民の暮らしが大変です。消費税増税は、大企業と富裕層への応分の負担で社会保障の財源をつくりましょう。

**戦争する国づくりNO! 憲法を生かした平和外交を**  
閣議決定で憲法解釈を変える集団的自衛権行使に多くの国民が怒り、不安がひろがっています。必要なのは軍事ではなく、憲法9条を生かした平和の外交戦略です。紛争を話し合いで解決する平和の枠組みを北東アジアにも構築しましょう。

**原発再稼働反対! 「原発ゼロ」の道を**  
「原発ゼロ」は実現可能です。現在、原発が1基も稼働せずに1年2カ月がたち、国民と企業の省エネ努力は「原発13基分」にあたる言われています。再生可能エネルギーを増やす道にすすみましょう。

**ブラック企業の根絶を! 正規雇用があたりまえの道**  
労働者派遣法の改悪をゆるさず、非正規から正社員への流れをつくる抜本改正を実現し、正規雇用が当たり前の日本をつくるブラック企業を根絶しましょう。中小企業支援と一体に、最低賃金の大幅引き上げを実現させましょう。

比例代表は **日本共産党** とお書きください

### すぎた水脈の「正論」!

これまでの政権では出来なかったことに、「正論」で切り込むのが、すぎた水脈です。

アクセス総数50万回を超えた「神質問」。慰安婦問題に鋭く切り込んだ結果、政府は河野談話の再検証を行い、朝日新聞は訂正と謝罪を行いました。

- **領土や海洋資源を守るため、実効性のある法律をつくりまします。**  
我が国固有の領土である尖閣諸島や小笠原諸島の貴重なサンゴが中国漁船などに狙われています。現行法では自衛隊の艦船派遣まで一日もかかるため、自衛隊と海上保安庁がスムーズに協力し合えるような法律が必要です。(次世代の党で法案は作成済み)
- **公平で公正な生活保護制度にします。**  
生活保護の受給者が急増しています。その状況を見ると、日本人の場合は千人あたり17人で、外国人の場合は千世帯あたり142世帯と、大きな差があります。最高裁判決に基づき、受給は日本人に限り、現金給付から現物給付への転換を図る法律が必要です。(次世代の党で法案は作成済み)
- **世代間の格差をなくし、次世代も希望がもてる社会をつくりまします。**  
0歳から6歳未満の子供をもつ世帯にサービス利用券を配布して、公立・民間を問わず、保育園や子育てサービスを利用できる仕組みを導入。また、社会保障の世代間格差に対しては、払い込んだ年金を確実にもらえる積み立て方式へ移行し、医療費の自己負担を一律化します。(次世代の党で法案は作成済み)

### 『国会議員に新人賞があれば、それを受けるのは間違いなく、すぎた水脈だ』

推薦人 江口克彦 参議院議員 PHP研究所前社長  
推薦人 長谷川三千子 埼玉大学名誉教授  
推薦人 元谷外志雄 アパグループ代表  
推薦人 上念司 経済評論家

すぎた水脈 プロフィール  
● 昭和42年4月22日生まれ 夫と娘一人  
● 親和女子高等学校・鳥取大学農学部 卒業  
● 会社顧問・元西宮市職員  
● 平成24年12月 衆議院議員 当選  
● 復讐 党国会対策委員会副委員長 / 党女性局長

**次世代の党** ニコ生 放送中  
THE PARTY FOR FUTURE GENERATIONS すぎた水脈 検索

### 実感を、その手に。

## 自民党

厚生労働・文科科学分野で活躍する **大串まさき**さんを推薦します

自由民主党総裁 安倍 晋三  
自由民主党幹事長 谷垣 禎一  
公明党代表 山口那津男  
前衆議院議員 小池ゆりこ  
参議院議員 鴻池 祥肇  
参議院議員 末松 信介

**大串まさき** プロフィール  
1966年 兵庫県生まれ (48歳)  
1984年 報徳学園高等学校 卒業 (74回)  
1989年 東北大学 工学部 卒業  
1991年 東北大学大学院 資源工学専攻 修了 [工学修士]  
1991年 石川島播磨重工業株式会社 入社  
1996年 松下政経塾 入塾 (第17期生)  
2003年 北陸先端科学技術大学院大学 修了 [博士 (知識科学)]  
2003年 北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科 助教  
2008年 西武文理大学 サービス経営学部 准教授 (看護学部 兼任)  
2011年 西武文理大学 看護学部 客員教授 日本看護管理学会 評議員  
自由民主党 兵庫県第六選挙区 支部長 (～現在)  
2012年 第46回衆議院総選挙で99,988票を得て初当選 (兵庫6区)  
自民党国会対策委員、厚生労働部会副会長、文科科学部会副会長などに就任

### 景気回復、この道しかない。

● **自民党はこの道で日本を再生します!**  
経済再生・財政再建を、この道で。  
穏やかな回復基調にあったわが国経済は、本格的な成長軌道には戻りきっていません。しかし、重要な経済指標である雇用や賃金の改善は続いており、これまでの経済政策に間違いはありません。デフレ脱却のチャンスをつかみ、アベノミクス「三本の矢」をより力強くするとともに財政健全化目標を堅持し、経済再生と財政再建を両立させます。

● **地方創生・女性活躍推進・少子化対策を、この道で。**  
地方創生は「待ったなし」の課題です。これまで「異次元」の取り組みにより、「まち・ひと・しごと」創生の好循環を確立し、地方において、輝く社会を生み出します。また、「すべての女性が輝く社会」の実現と、総合的な少子化対策に全力で取り組みます。

● **暮らしの安全・安心、教育再生を、この道で。**  
犯罪やテロリズム、災害等から生命・財産を守ることは政治の大きな使命です。もう一度「世界を一番安全な国」を創ります。また、安定した社会保障制度を構築することで、未来の安心を約束し、併せて、国家の基本である教育を再生させます。

● **外交・安全保障を、この道で。**  
地球儀を俯瞰する積極的な平和外交を展開し、世界の平和と安定に貢献します。また、近隣諸国との関係改善を推進し、日米同盟を基軸とした揺るぎない安全保障政策で国民の生命と利益を断固として守ります。

● **大串まさきは「新しい価値」「安心できる社会」「未来への希望」をつくりまします!**  
「雇用創出」「産業発展」「広域連合」を中心に、対話から新しい価値をつくりまします!  
「医療福祉」「生活・年金」「食の安全」を充実させ、心から安心できる社会をつくりまします!  
「財政再建」「教育改革」「環境対策」に取り組む、未来に責任を持って希望をつくりまします!

比例代表も **自民党**へ



おおくし  
**大串まさき**

自民党公認・公明党推薦



# 衆議院議員総選挙

## 小選挙区選挙

投票用紙 ピンク色 ⇒ 個人に投票します。

## 比例代表選挙

投票用紙 うすい青色 ⇒ 政党等に投票します。

投票日 **12月14日(日)**

投票時間 午前7時～午後8時

## ご存じですか？

投票しやすくなっています。

- 午後8時まで投票できます。
- 小さなお子様連れでも投票所に入ることができます。
- 体のご不自由な方は、付添いの方と一緒に投票所に入ることができます。

期日前投票もカンタンです。

- 投票日当日に投票に行けない場合、12月13日(土)まで期日前投票ができます。
- 午前8時30分から午後8時まで行えます。
- 手続きは簡単です。(ハンコは不要。)
- レジャーや買物などの理由でも期日前投票できます。  
(詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。)